

開成中学校・高等学校

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里4-2-4 ☎03-3822-0741 学校長 野水 勉



〈URL〉 <https://kaiseigakuen.jp/>

沿革 明治4年(1871)、佐野鼎が「共立学校」を創立しました。同28年(1895)、校名を「東京府開成尋常中学校」と改称。開成の名は、易経の「開物成務」という語から出ています。物事の道理と人間性の啓発培養につとめるという意味です。

校風・教育方針

共立学校というのは、開成学園の古い名前です。創立当時の校則に「此の校は、有志の輩、社を結び、共立せしにより」とあります。この共立の精神は、関係者のひとり残らず共同の設立者の気構えをもつ、という建学の精神のひとつになっています。

また、校章に象徴される「弁は剣よりも強し」は、いかなる暴力にも屈しない、深い知性を身につけるための学問をやるという精神です。そして、これらの建学の精神を支えてきたのが、「自由」「質実剛健」の学風です。真理を探究するための自由、また、真実と人間性を見失いがちな時代の波に流されない底力を育てるのが質実剛健の伝統です。

指導においては、次のことを目標にしています。
1. 生徒一人ひとりが潜在的に持っている能力を、自分の力で見だし、これを最大限伸ばせるような指導をめざしています。
2. 新時代を切り開く思考力と表現力。その基盤となる基礎学力。それらを身につける努力を通じ、粘り強い人物の育成を心がけています。
3. 創造性のある思考力を育成するため、自由闊達な校風を維持していますが、節度ある自由を心がけ、飾り気なくまじめ(質実)で心身ともに健全(剛健)な人物の育成をめざしています。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



カリキュラムの特色

習熟度別のクラス編成は特に行わず、生徒の自主性を尊重しながら、日々の授業を重視しています。高校からの入学者は1年間別クラスとして、高2からは内部進学者と混合のクラスになります。

国語は、現代文の分野だけでなく、口語文法、文語文法、古文、漢文と系統的な学習も行います。高校は現代文・古文・漢文が独立し、副教材・自主教材での授業が中心です。高3では大学受験に合わせた授業になります。

数学は、中学では代数と幾何を分けて学習します。高2の中ごろから文系・理系を考慮に入れ、高3では問題演習中心の授業を行います。

理科は、中学から物理・化学・生物・地学の4教科に分割されます。高1では上記4科目から化学を含む3科目を選択必修とし、高2・高3では2科目を選択して学習します。

社会は中学から歴史、地理、公民を各科目専門の教員が担当。学校や居住地周辺を題材に、調べ学習や発表を行う授業にも力を入れています。高校では、新教育課程への移行に対応して地理総合・歴史総合・公共の必修科目を設定するほか、今後変化が予想される大学入試に柔軟に対応できるように、世界史・日本史・地理・政経・倫理の選択科目を設定します。

英語は週6時間授業で、読解・作文・文法とともに会話にも重点をおきます。中学では1クラスを半分に分け、英語ネイティブスピーカーによる

3学期制 登校時刻 8:10(夏期) 8:20(冬期) 昼食 弁当持参、食堂、売店 土曜日 授業

英会話の授業も行います。

そのほか、体育は、陸上、武道(柔道・剣道)、球技など、いろいろな運動が経験できます。芸術は、中学で音楽と美術、高校は音楽、美術、書道、工芸の科目を設け、心の豊かな人間の育成をめざします。技術家庭は、中学で木材加工、高校で情報処理の基本的な知識と技術を身につけます。

環境・施設設備

JR・地下鉄西日暮里駅から徒歩2~3分、交通至便の立地です。校地23,793㎡に第1グラウンド(テニスコート)・第2グラウンド、体育館、図書館、視聴覚教室、コンピュータ室、理科教室、天体観測ドームや食堂ホールなどが整備されています。

1998年に現中学校舎が完成。2021年9月には高校新校舎も一部完成・使用開始となり、2023年夏にはすべての教育施設が完成しました。

学校行事・クラブ活動

5月に行われる運動会では、紫・白・青・緑・橙・黄・赤・黒の8組に分かれて優勝を競います。馬上鉢巻き取り、綱取り、俵取り、騎馬戦、棒倒し、リレーなど多彩な競技があり、若さと力が躍

動する伝統行事です。安全性を配慮した上で、1年前から生徒が自主的に準備し、運営しています。また、わが国でもっとも長い伝統を持つ筑波大附属高校とのボートレース、秋のマラソン大会など、数々の行事があります。そのほか、修学旅行、学年旅行、文化祭、希望者を対象に実施されるスキー学校や、水泳学校が主な行事です。文化祭は、日ごろの研究成果の発表をはじめ、運動部の交流試合、講演会、名物の古本市、中夜祭、後夜祭など、延べ3万人の観客でにぎわいます。

クラブ活動では、勉学と同様に、自由と質実剛健の伝統が生かされ、活発に活動しています。運動部には合気道、弓道、ゲートボール、剣道、硬式テニス、硬式野球(高校)、サッカー、山岳、柔道、水泳、ソフトテニス、ソフトボール、卓球、軟式野球、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、ハンドボール、フェンシング、ボート、ラグビー、陸上競技があります。

学芸部は囲碁、ESS、演劇、音楽、開成管弦楽団、社会科研究、将棋、書道、数学研究、生物、地質、鉄道研究、天文気象、美術、物理、弁論、理化学、俳句、折り紙研究、クイズ研究、手品などほか8部。同好会は約20の団体があります。

データファイル

■2025年度入試日程

| 中学校 インターネットによる出願 | | | | |
|------------------|-----------|------|------|-------|
| 募集人員 | 出願期間 | 試験日 | 発表日 | 手続締切日 |
| 300 | 1/10~1/22 | 2/1 | 2/3 | 2/4 |
| 高等学校 (推薦入試はなし) | | | | |
| 募集人員 | 出願期間 | 試験日 | 発表日 | 手続締切日 |
| 100 | 1/25~1/27 | 2/10 | 2/12 | 2/13 |

インターネットによる出願

■2024年春卒業生進路状況

卒業者402人ほぼ全員が東大、早稲田大、慶應義塾大など四年制大学への進学を希望し、東大合格者は117人。

■2024年度入試結果

| 中学校 | | | | |
|------|-------|-------|------|-----|
| 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 |
| 300 | 1,259 | 1,190 | 424 | 2.8 |
| 高等学校 | | | | |
| 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 |
| 100 | 551 | 545 | 180 | 3.0 |

学校説明会 要予約

- ★中学校(小学5・6年生対象)
10/19・10/20
- ★高等学校(中学1~3年生対象)
10/19・10/20

見学できる行事

- 文化祭 9/21・9/22
- 運動会 5/12(終了)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください